

SHINRA TUNING QUINTA

神羅通信



あ、アスタロット……!

今すぐこの卑猥なものを外しなさい……ッ!

フフ、随分と大きく育ったわネ……!

ひッ?!

アタシが埋め込んであげたマッシュルの胞子、こんな「立派」になって……

フフ……もう神経と直結しちゃってるから、快感もバッチリ伝わってくネマッシュ……
……まあ、もう一生外せないけれどネ……

や、やあッ……
し、しゃぶらないで……ッ……!

れろお……

あ

びびびび……じ……じ……

びびび!

ほおら、どんな感じ？
まだ処女のままなのに、
お尻開発されきって
偉物のおちんちんで
イカされまくる
気持ちには……ン？

あ、あ、おあ……
お、おちんちんでイクの
すこお……い……ッ！

ンはま……フッ、
アタシの尻尾も
感じてるウ……

使い込まれたアナル、
いい感じよオ……ッ！

も、もう
やめえええ！

くひッ！
あ、あおああ
ッ！

ん……さうゆして
腰がやいそうな……
てか受おひじ……

壊れる寸前までじっくの
愛してあげよう……





おちんちんも
いつも通りに
カチカチに
なっちゃってるよっ...

なんで？
いつもと違うよ
じゃない……

びしょ、また
びしょびしょで
出たッ……

どろろ
びしょ



な、なあ……
もじもじしは
こたないよ……

またクラウディアに
弄ばれる…オレはもう
嫌なはずなのに…



ほら、私の足が
レシカの精液で
濡れちぎったチチ……

さ、キレイに
舐めとってへたのだからっ



よ、キレイで
足、キレイに
してへたて
ありがとねっ

今度は私が
おちんちんを
お口でキレイキレイ
してあげるね……

この目で見られると
どうしても抵抗でき
なくなっちゃうっ……



んぐっ……
ん、びしょ……



……
ホリス。

ホリス
襲われました。

……信じられない

大事の戦い
最中なの……

……オオカニ。

……夢中にな……

馬皇帝の術で……
な……

……
……
……

……
……

……
……

— どうですか？ ..

— 2 ..

ハハハハハ

ミンチ

あ ..

... 変態 ..
クククク ..

次はこれぞ
舐めろと ..

呪い呪い ..
変態兄 ..

おは

ん



あああ...

痛...

本当に
女をたのむ...

あ...

ー...あ...

兄妹なのと、二人な
二人なはしたな
正直を...

ー...あ...

はア...

あ...

あ...
二人...

あ...
二人...

修行中(人気を取り戻すための)間違ったマッシュルを召喚して
大変なことになってる図。第三弾で復活オメ。





令嬢萌え。
シェイド君とイチャイチャしてほしい(笑)

アルマは秘めた力が あまりに膨大だから 心身の抑制ができなくて すぐえっちしちゃうの

(タイトル)

「アルマは
あんなに可愛いわ……」

「アルマは
あんなに可愛いわ……」

それは夕餉の刻を伝えに
行った時の事であった……

部屋の扉を開けると、そこには自慰行為に耽るアルマ様の姿があった。私の存在を気に留めることもなく……いや、周りにおける存在全てが遮断されている……そう、これは

アルマ様の世界なのだ。

嗚呼、アルマ様……

抑制の効かない内なる力が生み出し続ける欲求……そしてその快楽に戸惑い、怯え、それでも更に求めてしまう背徳的な感情を、ぬいぐるみの悪戯であると無意識に認識を交換しておられる……

なんとという意地らしさ

なんとという健気さ

なんとという愛らしさであろう

美を愛する者として自らに問うてみる、これ以上美しいものが浮世に存在するであろうか？

外観だけの美しさではない、肉体的生理的な刺激に対する悦びや切

なさが入り混じった感情、我々如きが共有できようもない少女の世界、そのほんの一端を垣間見るだけで、心身が昂ぶる聖域。

これほど美しいものが……かくも人の心を欺くものが……そのときの私の感嘆たるや……私は……私は……！

これが…伝説の角オナ…!!
この目で見られようとは!

……
……
……

……
……

打ちひしがれている私の前で事態は新たな展開を広げた。

なんとということであろう!
アルマ様がぬいぐるみの刺激では充たされなくなってしまうのか、机の角にその秘部を擦り付け始めたのだ!
放られたぬいぐるみが、アルマ様の肉欲の度合いを物語っているように居た堪れない!が、それどころではない。

古からの言い伝えにより、その存在は広く知られてはいるが、実際に目の当たりに出来る者は数少ないという自慰行為…私はそれを今、眼前にしているのである!

伝説はこんなにも身近に実在したのだ!
あんまりな話ではないか!
熱いものがこみ上げてくるではないか!

アルマ様が昇りつめる!
そして、取り乱している私を更に狂わせるような、信じられない事が…いくなれば、奇蹟が起きたのだ…!

絶頂。そして――

失禁。古文書に記されてはいたが、なんと有り難い情景なのであろうか！
今私は、この場面にめぐり合わせてくれた神に心から感謝する。オーマイガッ、愛してる。しかし、神の恩恵はそれだけに留まらなかった。絨毯に吸い込ませてなるものか、と咄嗟に差し出したマイどんぶりが、アルマ様の聖水で満たされていき、やがて黄金の水鏡と成ったのだ！

しかもその水鏡の向こうには、絶世の美男が私を見ては微笑んでいるではないか！
私はこんなにも罪深い男なのであったのか、異界の住人までもを魅了してしまうとは！

美貌の君が私を誘う。
無論、それを断る理由はない。
美を愛し、探求する者にとっては、

刹那。私は水鏡に吸い込まれて行った……！



その日、ナルサスは人生の幕を閉じた。死因は溺死。しかしながら、その顔は穏やかであったという。

一枚で東京ドーム五つ分のアレ——



微妙な食感。
栄養そこそこ。
美味しさそれなり。

神〇万象チョコ

メーカー希望小売価格 100円
(税込価格 105円)

好評発売中

神羅通信

第1巻第1号 平成17年10月30日発行成ラズ（不定期発行）
昭和71年2月29日第三種郵便物不認可

発行 しのかあつと
編集 たかなし

魔空軍団

定価 500円
本体 476円